

計算の詳細は割愛させていただきますが、収束させると、矢は発射角度13.7度程度で、到達時間0.78秒となる。

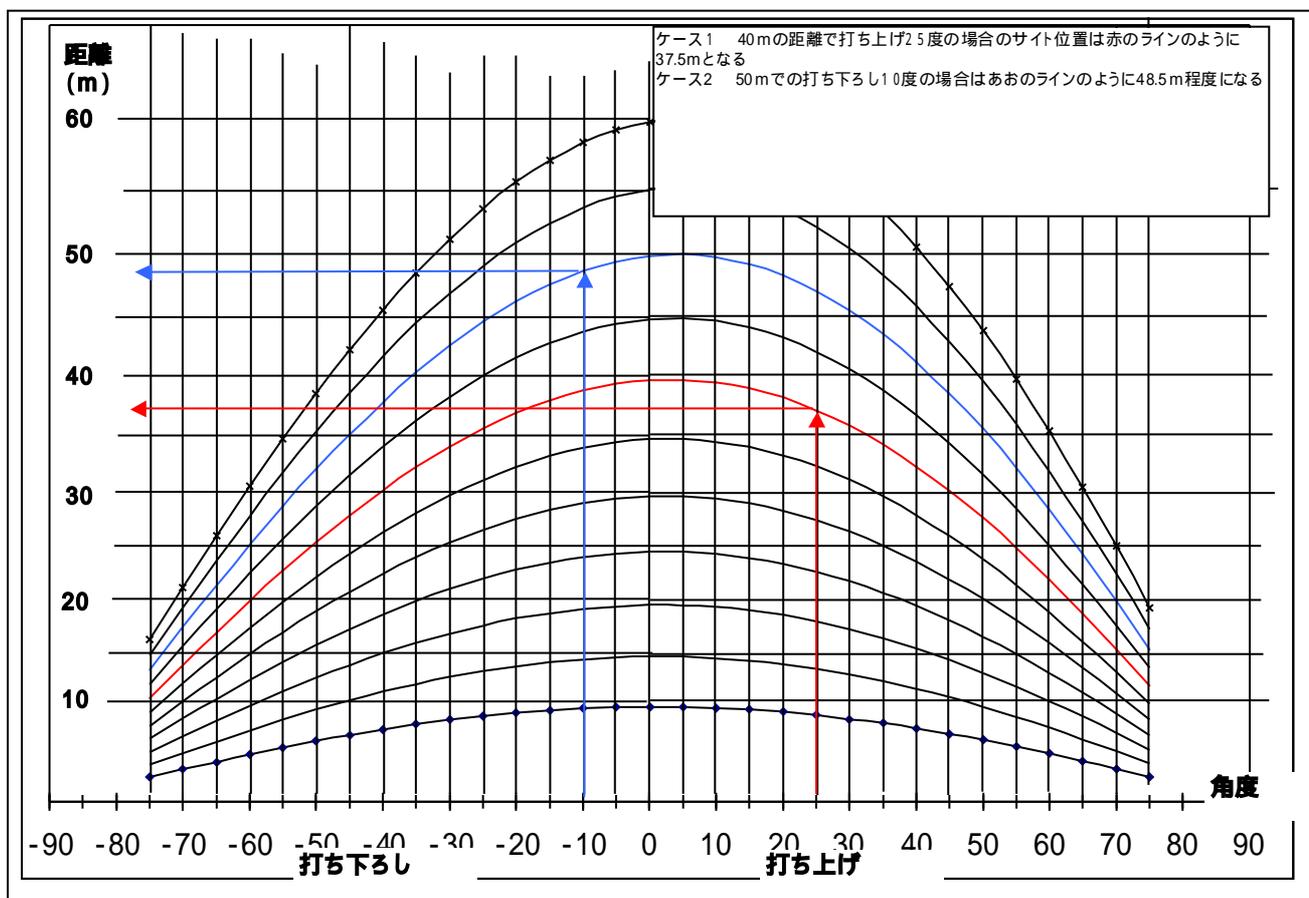
この場合の距離における減速は実測値から導き出した減速量を反映している。減速理由は空気の粘性による抵抗が殆んどですが羽根や矢などを個別に数値化するのも大変なのでグロスで考え通常の羽根やシャフトならあまり極端に違いはないようであるが、減速を入れない場合に比べると距離が長くなるほど差が大きくなるので、今回は取り入れたもので評価したい。

射出角度	角度(rad)	進行方向 速度	上下方向 速度	到達時間	収束値	的の高さ	収束量	角度差
KAKU	KA	U0	V0	T0	Y	ZZ		
13.7141	0.2394	56.63	13.82	0.783	7.81363	7.81416	-0.000536	3.714

各距離各角度における射出角度と実際の角度の差を表にしたものが以下のものであるが精度については今後のフィールドテストで行っていきたい。考察ということで練習時にね！！

このような表やまとめたもの及び角度を計測するような器具、距離を計測するものなどはルール上禁止されている。得点を記載するスコアノートやサイト位置を記載したものはサイトチャートと同じなのでOKだがカットに付いてまとめたものは競技上問題になるでしょう。

サイトチャート(平らな面での各距離の印がついているもの)も複数の貼り付けは禁止されているのでカット処理用に複数枚や変なしるしは疑われるだろう。大会では注意しましょうね。



A4サイズ版を使って評価していただける方は連絡くださいMail添付でお送りすることも可能です。